

転倒災害の再発防止のための自主点検等報告書

令和 年 月 日

労働基準監督署長 殿

事業場名

業 種

労働者数

人

所 在 地

令和 年 月 日発生した転倒に係る労働災害について、下記のとおり自主点検を実施しましたので報告します。

1 被災事業場の安全衛生管理体制について教えてください。

(1)以下の安全衛生担当者のうち選任しているもの全てに☑をつけてください。

総括安全衛生管理者 安全管理者 衛生管理者 / 安全衛生推進者 衛生推進者 安全推進者(ガイドライン)

(2)以下のうち実施しているものに☑をつけてください。その委員会等において転倒災害に関し調査審議を実施している場合には☑部分に重ねて○をつけてください。

安全衛生委員会 衛生委員会 その他(関係労働者の意見を聴くための機会を設けている)

2 転倒災害が発生した原因として考えられるもの全てに☑をつけてください。☑をつけた項目については、改善措置を実施してください。

○ ハード面

No.	原 因	改 善 措 置
1	何も無いところでつまずいて転倒、足がもつれて転倒	転倒やケガをしにくい体づくりを行うための運動プログラム等を導入する
2	作業場・通路に放置された物につまづいて転倒	作業場・通路の整理整頓の徹底
3	通路等の凹凸につまづいて転倒	通路等の凹凸、陥没穴を確認し、解消を図る
4	作業場や通路以外の障害物(車止め等)につまづいて転倒	適切な通路の設定、敷地内駐車場の車止めの「見える化」
5	作業場や通路の設備、什器、家具に足をひっかけて転倒	設備、什器等の角の「見える化」
6	雨で濡れた通路、凍結した通路等で滑って転倒	滑りやすい箇所を確認し、防滑処理等の対策を行う
7	作業場や通路にこぼれていた水、洗剤、油等により滑って転倒	水、洗剤、油等がこぼれることのない状態を維持する
8	水場(食料品加工場等)滑って転倒	すべりにくい履き物の使用、防滑床材、防滑グレーチング等の導入

○ ソフト面

1	転倒を予防するための教育を行っていなかった	転倒を予防するための教育を十分に行い、転倒災害を防止に対する意識づけをする
2	作業靴は、作業現場に合った耐滑性を有し、かつサイズのあったものを着用していなかった	作業に適した靴を選んで着用し、靴底の摩耗なども定期的に点検する
3	ヒヤリハット情報を活用して転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していなかった	工場や事務所内の危険箇所をマッピングして、危険情報を共有する
4	段差のある箇所や滑りやすい場所などに注意を促す標識をつけていなかった	転倒の危険のある場所には、標識(ステッカーなど)を設けて注意を喚起する
5	ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていなかった	作業前の準備運動・転倒予防体操で筋肉をほぐし、関節の可動域を広げることや普段の歩き方(歩行姿勢、すり足の改善など)の見直しをする

3 上記原因の項目の他に今回の転倒災害の原因として考えられるもの及び今回の転倒災害を契機として新たに取り組むこととした対策を記入してください。

例) 4S、KY活動、見える化などの安全活動を推進する旗振り役として、安全推進者を配置した。
毎月1回、職場の総点検を実施することとした。・・・など。

記載しきれない場合、余白又は別紙に記載し、添付してください。